

やまい ひと い 病があっても人として生きたい

せいしんびょう びょう かた つど インおきなわ —「精神病」と「ハンセン病」を語る集いin沖縄—

【日 時】 2014年11月29日(土)

午後12時開場 午後1時～午後4時30分開催

【場 所】 国立療養所沖縄愛楽園 (沖縄県名護市字済井出 1192 ☎0980-52-8331)

【参加費】 500円 (資料代として)

【プログラム】

開会挨拶 金城雅春 (実行委員会共同代表・愛楽園自治会長)

来賓挨拶

趣旨説明 加藤真規子 (精神障害者ピアサポートセンターこらーる・たいとう代表)

<第一部> シンポジウム

シンポジスト①金城幸子さん (『ハンセン病だった私は幸せ』著者)

②伊藤哲寛さん (精神科医)

③八尋光秀さん (弁護士)

④長位鈴子さん (条例づくりの会代表、自立生活センター・イルカ代表)

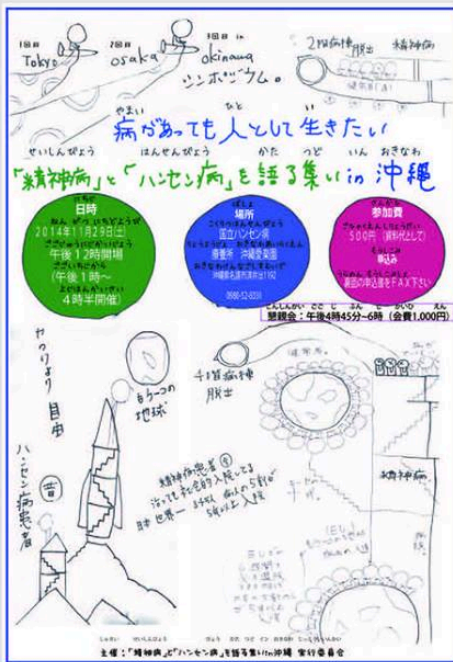
⑤新田宗哲さん (条例づくりの会副代表、統合失調症ピアサポーター)

コーディネーター：山城紀子さん (フリーライター)

<第二部> 参加者の方々、当事者、家族、関係者の方々からの発言

進行 兼浜克弥さん (那覇市地域生活支援センターなんくる)

閉会挨拶 新田宗哲 (実行委員会共同代表)



【主催】 「精神病」と「ハンセン病」を語る集いin沖縄実行委員会

【共催】 沖縄愛楽園自治会、沖縄県精神保健福祉社会連合会、特定非営利活動法人沖縄県自立生活センター・イルカ、特定非営利活動法人こらーるのたいとう、特定非営利活動法人障害者権利擁護センターくれよんらいふ、特定非営利活動法人HIV人権ネットワーク沖縄、特定非営利活動法人療育ファミリーサポートほほえみ、ハンセン病問題ネットワークおきなわ、特定非営利活動法人沖縄県脊髄損傷者協会、那覇ピアサポートネットワーク、北部自立生活センターきらら、全国ピアサポートネットワーク他 (すべて調整中)

【後援】 DPI日本会議、全国自立生活センター協議会、病棟転換型居住系施設を考える会、沖縄県、沖縄県教育委員会、名護市、名護市教育委員会、おきなわけんしゃいふくしきょうぎかい (すべて調整中)

【実行委員会事務局】 宜野湾市伊佐4-4-1 (自立生活センター・イルカ内)

☎098-890-4890

FAX 098-897-1877

担当：真志堅直人 (事務局長)・新垣正樹・早坂佳之・宜寿次政江・加藤真規子

